様式第２号（第６条関係）

福山市家庭向け創エネ・蓄エネ設備導入事業計画書

**１　申請者情報等**

|  |  |
| --- | --- |
| **申請者名**※１ |  |
| **電話番号** | 　　　　　－　　　　　－ | （法人の場合）**担当者名** |  |
| **メールアドレス** |  |
| **導入方法** | □ 自己所有　 ・ □ ＰＰＡモデル ・ □ リース |
| **設備設置箇所** | □ 建物（既存） ・ □ 建物（新築） ・ □ 建物以外 |
| **太陽電池****モジュール****設置場所** | □ 敷地内（自家消費する建物の屋根）・ □ 敷地内（自家消費する建物の屋根以外）　・ □ 敷地外※２ |
| □ 同一敷地内の既存太陽電池モジュール 有□ 同一敷地内の既存太陽電池モジュール 無 |
| **自家消費場所**※３ | □ 設備を設置する場所と同じ□ 設備を設置する場所と異なる（使用場所：広島県福山市　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **自家消費場所の****建物用途** | □ 建物の全部を、住宅（居住用）としてのみ使用している□ 建物の一部を、事務所又は事業所としても使用している |
| **補助対象設備****使用者****（居住者）** | □ 申請者自身 |
| □ 申請者以外 | 住　所※４ |  |
| 名前 |  |
| **工事予定** | 見積業者名※５ |  |
| 着手予定日※６ | 年　　月　　日 | 完成予定日※　６  | 年　　月　　日 |
| ※１…ＰＰＡモデル・リースなど申請者が法人の場合は、名前の欄に法人名、代表職名（代表取締役など）及び代表者名を記載してください。※２…敷地外に設置する場合、自営線により需要家に供給して消費し、系統へ逆潮流しないものに限ります。※３…設備を設置する場所とは、様式第１号に記載した補助対象設備設置場所のことです。※４…住民票上の住所を記載してください。※５…申請時点での予定を記載してください。申請に関する手続きを委任する場合は、別途委任状を提出してください。※６…申請時点での予定を西暦で記載してください。実際の工事着手は、**必ず交付決定後**に行ってください。 |

**２　事業概要**

**太陽光発電設備及び蓄電池**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **余剰電力売電の予定**※７（FIT・FIPの認定を受けるものは補助対象外） | □ 有 | **売電予定先** |  |
| □ 無 | **完全自家消費の方法**※８ | □ ＲＰＲ（逆電力継電器）を設置□ その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| ※７…FIT・FIPの認定を受けるものは補助対象外です。余剰電力売電を行う場合は、実績報告時に売電契約書等の写しを提出する必要があります。※８…「その他」の場合、具体的な方法を記載してください。また、余剰電力売電を行わない（完全自家消費する）方法がわかる書類（ＲＰＲ設置の場合、その仕様書等を添付するとともに、システム系統図にもＲＰＲを記載するなど）を添付してください。 |
| **〔設備概要〕**（⇒ここに記載した内容が確認できる「カタログ・仕様書等」を添付してください。） |
| **太陽電池モジュール** | メーカー名※９ |  |
| 型式名※９ |  | ( |  | 枚) |
| 公称最大出力合計※10（小数点以下を切捨て） | (A) |  | ｋＷ |
| **パワーコンディショナー**（太陽電池モジュールに接続されたもの）（蓄電池のみに接続されたものを除く） | メーカー名 |  |
| 型式名 |  | ( |  | 台) |
| 定格出力※11（小数点以下を切捨て） | (B) |  | ｋＷ |
| **蓄電池** | 蓄電池の有無 | □ 有　・　□ 無 |
| 蓄電池の種別 | □ 家庭用（4,800Ah・セル相当のkWh未満） |
| メーカー名 |  |
| 型式名（パッケージ） |  | ( |  | 台) |
| 蓄電容量※12（小数点第２位以下を切捨て） | (C)  |  | ｋＷｈ |
| **ＲＰＲ** | メーカー名 |  |
| 型式名 |  |
| ※９…複数の型式がある場合は、改行して、それぞれを記載してください。※10…［（モジュール１枚当たりの公称最大出力）×（モジュールの枚数）］で算出して記載してください。※11…パワーコンディショナーの「定格出力」を記載してください。太陽光発電設備等のパワーコンディショナーが蓄電システムのパワーコンディショナーと一体型（ハイブリッド）の場合、力率0.95時の値を記載してください。※12…蓄電池の蓄電容量は、「定格容量」を記載してください。「公称容量」や「実効容量」とは必ずしも一致しません。不明な場合はメーカー等にご確認ください。 |
| **〔経費概要及び補助金額の計算〕**（⇒ここに記載した内容が確認できる「見積書及び見積書内訳書の写し」を添付してください。） |
| **太陽光発電設備** | **補助対象経費**（設備費＋工事費等）※13 |  |  | 円（税抜） |
| **蓄電池** | **補助対象経費**（設備費＋工事費等）※14 | (D) |  | 円（税抜） |
| **共通** | **補助対象外経費**※15 |  |  | 円（税抜） |
| **消費税及び地方消費税** |  |  | 円 |
| 合計 |  |  | 円（税込） |
| ※13…要綱別表２に掲げる経費であって、太陽光発電設備の設置に係るものに限られます。値引きがある場合、**区分ごとに値引きを反映した金額**で記載してください。※14…要綱別表２に掲げる経費であって、蓄電池の設置に係るものに限られます。太陽光発電設備等のパワーコンディショナーが蓄電システムのパワーコンディショナーと一体型（ハイブリッド）の場合、当該パワーコンディショナーに係る補助対象経費は蓄電池側に計上してください。値引きがある場合は、**区分ごとに値引きを反映した金額**で記載してください。※15…要綱別表２に掲げる経費以外の経費は、補助対象経費に含めることはできません。（補助対象外経費の例）「長期保証料」、「申請手数料」、「既存設備撤去工事」、「既存設備廃棄処分費用」など　　　また、要綱別表２に掲げる経費以外の経費が含まれるかどうか判別のつかない経費は、補助対象経費に含めることができません。（補助対象外経費の例）「諸経費」、「雑費」など |
| **太陽光発電設備** | **最大出力**（小数点以下を切捨て）※16 | (E) |  | ｋＷ |
| **補助金の額**※17 |  | **円** |
| **蓄電池** | **価格(補助対象経費)／ｋＷｈ**※18 | (F) |  | 円／ｋＷｈ |
| □ 目標価格（家庭用蓄電池：12.5万円/kWh〔工事費込み・税抜き〕）以下の蓄電システム※19である□ 目標価格を超えるものの、複数者からの見積りを取得した（複数者の見積りを添付する）□ 目標価格を超えるものの、目標価格以下での調達可否を確認した（申立書を添付する） |
| **補助金の額**（千円未満切捨て）※20 |  | **円** |
| ※16…**【(A)の太陽光電池モジュール公称最大出力合計】と【(B)パワーコンディショナー定格出力合計】のいずれか低い値**を記載してください（小数点以下を切捨て）。※17…**(E)が5kW以下の場合、【(E)×105,000円】**で算出してください。**(E)が5kWを超える場合、【525,000円】**を記載してください（5kW×105,000円）。※18…**【(D)÷(C)】**で算出してください**（円未満切上げ）**。※19…(F)と目標価格を比べて、(F)の方が低ければ、「目標価格以下の蓄電システム」に該当します（工事費込み・税抜き）。※20…**【(D)×1／3】**で算出してください。**（F）が155,000円/kWhを超える場合、【(C)×155,000円×1／3】**で算出してください。 |